

第40回

淡路青少年の主張大会

兼 令和6年度少年の主張兵庫県大会淡路地区予選

★作文募集★



日頃考えていること、大人たちへ言いたいこと、将来への希望や夢、ふるさと淡路島への思いなど、皆さんの思いを発表してみませんか。

■部門(対象)

- 小学生高学年の部(小学4年生～6年生)
- 中学生の部

■応募方法

皆さんの通う小・中学校を通じて応募してください。

■応募締切

令和6年6月28日(金)

■選考方法

応募作品の中から小学生高学年6名、中学生6名を発表者とし、第40回淡路青少年の主張大会で作品を発表していただきます。

■表彰(部門ごとに)

- 最優秀賞 1名(淡路県民局長賞)
- 優秀賞 1名(淡路青少年の主張大会実行委員会委員長賞)
- 奨励賞 1名(淡路青少年の主張大会実行委員会奨励賞)

■参加賞

応募いただいた方全員に参加賞があります。

中学生の部

(1200字～1600字程度)

例) ア 将来への希望や夢・メッセージ
 イ 社会や世界に向けての意見や提案
 ウ 学校や家庭、地域社会に対して思うこと
 エ 身の回りの出来事や友達との関わりなどで思うこと
 オ テレビや新聞で報道されている少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や提言など
 カ 参考図書などを読んで主張したいこと
 キ その他自分が友人や大人たちに伝えたいこと

小学生高学年の部

(4～6年生)

(800字～1200字程度)

例) ア 私の言いたいこと
 (大人たちへ言いたいこと)
 イ 私の夢
 ウ 私の大切なこと(人・もの)
 エ 私の好きな淡路島
 オ 未来の淡路島について
 (参考として下記の図書があります)

■参考図書として活用してください■

- ・淡路ふるさと学習副読本「ふるさと淡路島」
- ・あわじ環境未来島副読本「みらい」

※淡路島のことが書かれている教材です。
(配布先：淡路島内各小学校、図書館)

☆第40回淡路青少年の主張大会のお知らせ☆

■開催日

令和6年8月17日(土) 13:30～

■場所

洲本市市民交流センター(洲本市宇原1788-1)

■主催

淡路青少年の主張大会実行委員会

■後援

淡路県民局、兵庫県教育委員会淡路教育事務所
洲本市教育委員会、南あわじ市教育委員会
淡路市教育委員会、(一財)淡路島くにうみ協会

☆提出・問合せ先☆

〒656-0021

洲本市塩屋2-4-5 淡路県民局県民躍動室内
淡路青少年の主張大会実行委員会事務局
(淡路青少年本部 担当：富永、丹羽)
TEL：0799-26-2150 FAX：0799-24-6934



作文募集について

●趣 旨

ふるさと淡路の担い手となる青少年が日常生活や団体活動等の体験を通じて、考えていること、感じていることを主張して表現することにより、青少年自らが社会の形成者としての役割と責任を自覚し成長することを願うとともに、彼らが淡路島の自然、歴史、産業、伝統文化など豊富な魅力を学び、よく知り、将来的な島の魅力の発信へと繋げることを期待し、募集します。

●作文の募集、発表者の推薦依頼

淡路青少年本部から、島内の各小中学校へ依頼します。

各小中学校において、応募があった作品の中から6作品を限度として推薦いただき、淡路青少年本部あてに応募作品の原稿とともに提出願います。

●応募資格

淡路島内に通学する小学生（4～6年）、中学生

●原稿量

- (1) 小学生高学年の部（800字～1200字程度）
- (2) 中学生の部（1200字～1600字程度）

●応募締切

令和6年6月28日（金）

●応募方法

- (1) テーマ例を参考に書きたいことを選び、自由な題をつけて400字詰め原稿用紙にまとめてください。
- (2) 用紙には、1行目に題名、2行目に学校名・学年、3行目に氏名を書いてください。
- (3) 応募された作品の審査を行い、発表会の出場者を決定して学校あてお知らせします。
なお提出いただいた作品は返却しません。発表会については、別途ご案内します。
- (4) 内容は、建設的かつ具体的で、青少年らしい意欲に満ちたもの、自由でユニークな発想で飾り気のない言葉でまとめたものにしてください。
- (5) 応募については、各所属の学校へお願いします。
- (6) 所属の学校は、予備審査を実施していただき、小学校6作品、中学校6作品を限度として選び、一覧表とともに令和6年6月28日（金）までに淡路青少年本部事務局あて提出をお願いします。
- (7) 応募は原則ひとり1題、自作かつ未発表のものに限ります。
- (8) 生成AIを利用した執筆・推敲は認めません。
- (9) 中学生部門において選ばれた最優秀賞1作品については、「令和6年度少年の主張兵庫大会」の出場作品として、公益財団法人兵庫県青少年本部へ推薦します。